

## 第8回京都府地域医療支援センター運営会議

令和7年1月10日（金）  
15:00～17:00  
京都ガーデンパレス「祇園」

### 次 第

- 1 開 会
- 2 出席者紹介
- 3 協議事項  
令和8年度以降の初期臨床研修定員数について
- 4 閉 会

## 第8回京都府地域医療支援センター運営会議 出席者名簿

令和7年1月10日  
京都ガーデンパレス「祇園」  
(敬称略)

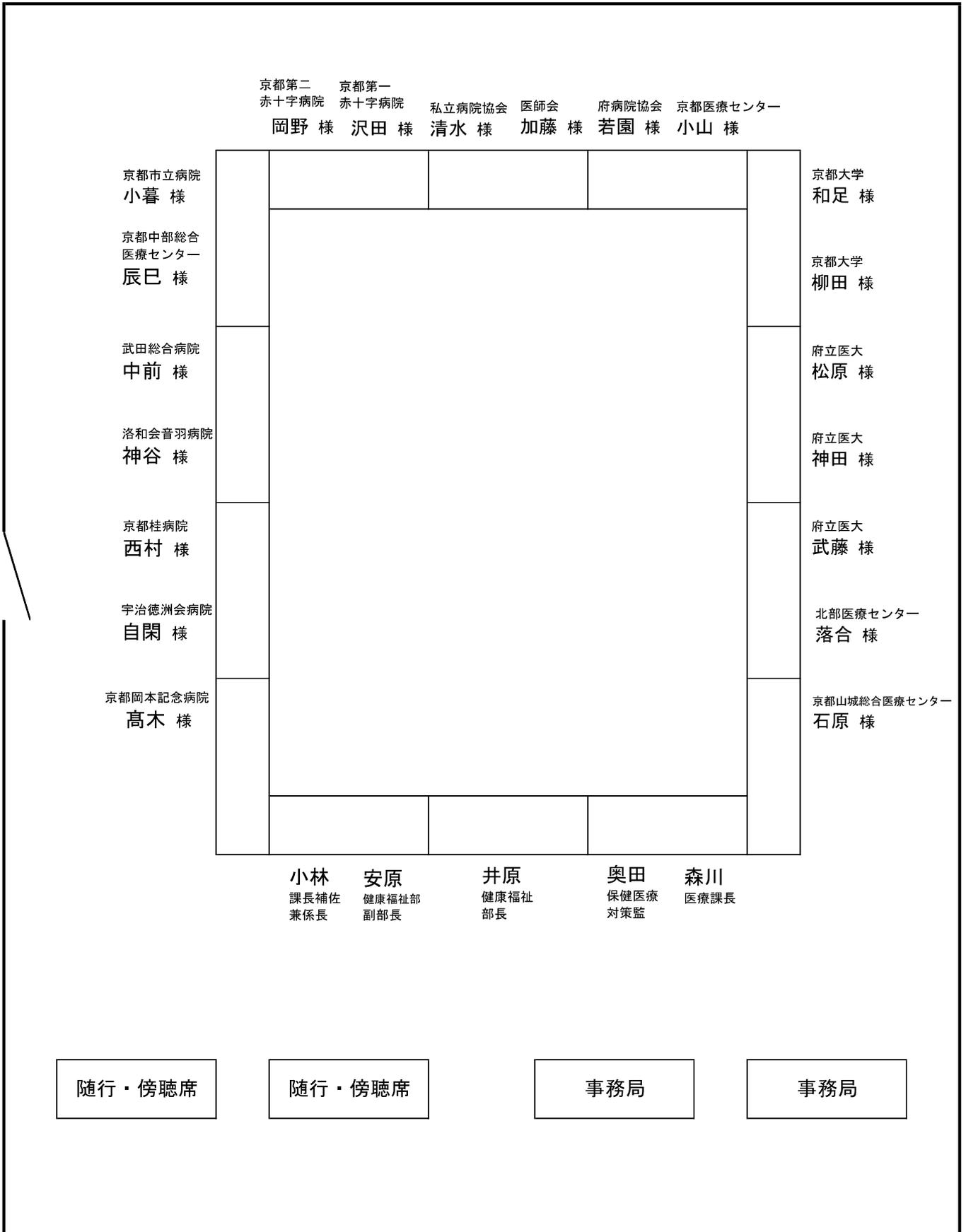
団体等名称	役職名	氏名	備考
一般社団法人 京都府医師会	理事	加藤 則人	
一般社団法人 京都私立病院協会	理事	清水 聡	
一般社団法人 京都府病院協会	会長	若園 吉裕	
京都大学	総合臨床教育・研修センター 准教授	和足 孝之	代理出席
	副院長(研究経営戦略担当)	波多野 悦朗	欠席
	病院長補佐(研究経営戦略担当)	柳田 素子	
京都府立医科大学	卒後臨床研修センター 専任指導医	松原 慎	代理出席
	卒後臨床研修センター副センター長	神田 圭一	
	学生部長	武藤 倫弘	
京都第一赤十字病院	副院長	沢田 尚久	
京都第二赤十字病院	第1外科部長	岡野 晋治	代理出席
国立病院機構京都医療センター	統括診療部長、教育研修部長	小山 弘	代理出席
京都市立病院	副統括部長(糖尿病代謝内科部長)	小暮 彰典	代理出席
京都中部総合医療センター	院長	辰巳 哲也	
市立福知山市民病院	院長	阪上 順一	欠席
医仁会武田総合病院	総合診療科部長	中前 恵一郎	
洛和会音羽病院	院長	神谷 亨	
京都桂病院	副院長	西村 尚志	
宇治徳洲会病院	プログラム責任者(心臓血管内科医長)	自閑 昌彦	代理出席
京都岡本記念病院	院長	高木 敏貴	
京都山城総合医療センター	副院長	石原 潔	
京都府立医科大学附属北部医療センター	院長	落合 登志哉	
京都府健康福祉部	健康福祉部長	井原 正裕	
	保健医療対策監 (京都府地域医療支援センター長)	奥田 司	
	副部長	安原 孝啓	
	医療課長	森川 大輔	
	医療課 医療人材確保係 課長補佐兼係長	小林 邦昭	

# 第8回京都府地域医療支援センター運営会議

# 配席図

令和7年1月10日（金）15:00～17:00

京都ガーデンパレス「祇園」



## 令和8年度以降の臨床研修募集定員の配分について

1 令和8年度募集定員 250名 ※国決定

2 定員配分に係る現状と課題

< R7定員配分時の考え方（現状） >

(1) 基本調整 A

i) 過去3年間の4月1日時点の受入実績の平均値(a)を算出する(小数点以下四捨五入)。

ii) (207名-7名)×0.9=180名を基礎数とし、i)で算出した平均値の構成比で病院ごとに按分する(小数点以下切捨)。ただし0となる病院は1とする。

※基本調整 A =  $a \times 180 / \sum a$

※207名は国から示されたR7定員(仮上限)

※7名は府立医大の地域枠7名×1.05(R7募集定員倍率)

(2) 国制度による配分B、調査票に基づく配分C(最小定員保証病院除く)

	項目	配分数	
1	医育機関	13名	B
2	小児・産科プログラム	4名	
3	地域枠	7名 ※7×1.05(R7募集定員倍率)	
4	医師少数区域等	5名になるよう調整	
5	最小定員保証	1名定員の病院を2名になるよう加算 ※加算分は京都府定員内数から減ずる	
6	専門研修プログラム ・R6府北部地域等での勤務 ・R6開始プログラムの3年間(又は4、5年間)におけるシーリング対象外県での勤務(年あたり平均)	1~10人で1名 11人以上で2名 ※1年間勤務で1名、1年未満の勤務は月数を12で割る	C
7	採用率	R1~R5連続100%で1名	

< 今後の定員配分における課題 >

①募集定員上限の減少について

R7における国の制度見直しに伴い、毎年度、募集定員上限が1%減少

②最小定員保証との関係について

・R7における国の制度見直しに伴い、最小定員保証を実施する場合、募集定員上限の枠内で実施 → 最小定員保証の対象外の病院から定員を減らす必要性

・一方で、各病院に最低2名の定員を割り振る必要があるため(※)、最小定員保証を廃止する場合、定員が0名の病院が生じる可能性

※厚労省に確認済み

→ 毎年度減少する募集定員を如何にして配分するか

### 3 R 8及びR 9以降の定員配分の考え方

#### <方向性>

今後、募集定員上限が更に減少することを見据え、現状の加算指標の見直し等を行うこととしてはどうか。

#### <R 8の定員配分>

経過措置として現状の配分方法を踏襲し、R 8の定員を決定する。

#### <R 9以降の定員配分>

どのような視点による加算指標の見直しを行うか。

(例)

- ・充実した研修環境での研修機会の確保
- ・京都府内における医師偏在是正への寄与

### 4 今後のスケジュール

- ・令和7年1月10日 KMCC 運営会議を開催
- ・ 2月～3月 京都府医療対策協議会でR 8募集定員の配分について承認
- ・ ~4月30日 R 8募集定員の決定及び病院への通知
- ・ 5月以降 R 9以降の募集定員の配分方法について議論